

まちの様子 広報 topics




～みんなで豆まき～

▲いすとりゲームや玉入れなどをしたあと、手作りの鬼にむかって力いっぱい豆をまきました。(2月3日 保育所)

※このコーナーは、市内のでき事をご紹介しているコーナーです。広報紙に掲載した写真を無料で差し上げますので、ご希望の方はご連絡ください。

■連絡先 総務課広報情報グループ（市役所3階 ☎42～3212）



～子どもと家庭の講演会～

▲参加者は様々な子育て事業に携わっている講師から、子育てのコツやヒントなどを学びました。(2月9日 コミュニティセンター)



～節分の豆まき～

▲「鬼はそと！」「福はうち！」と職員が変装した鬼に向かって、楽しく豆をまいていました。(2月3日 デイ・サービスセンター)



「少しの努力で」
田村 イサ



「孫と一緒に」
小松 京子

絵手紙

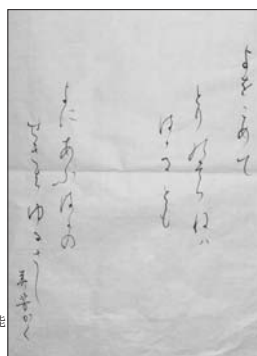
市民のひろば



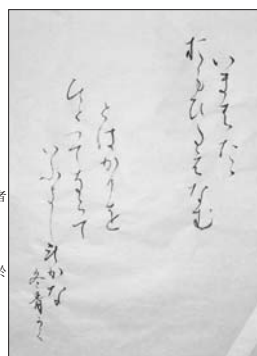
- ▽ 東京都 匿名 現金1万円
- ▽ 札幌市 匿名 現金1万円
- ▽ 札幌市 匿名 現金1万円
- ふるさと納税 藤川 絵美さんから 現金1万円

ありがとうございます

▼読み方「よをこめてとりのそらねははかるともよにあふさかのせきはゆるさじ」相原 美芳



▼読み方「いまはただおもひたえなむとばかりをひとづてならでいふよしもがな」横山 冬青



■書道サークルから、百人一首を書写した作品を紹介します

書道

うちの子も元気です



とくだりお
徳田 凜花ちゃん

11か月～文珠第三～

お母さんのひとこと
音のなるおもちゃが大好きで、からだ全体でリズムをとって楽しく遊んでいます。これからも笑顔いっぱい元気で明るい子に育ててほしいですね。



今月のかわいいうたっ子をご紹介します。



～雪あかり広場～

▲バケツを使い雪をカップ型にした飾りを作り、夜には火が灯されて訪れた方を楽しませていました。(2月13日 コミュニティセンター)



～おひな様づくり～

▲子どもたちは、カラフルな毛糸や折り紙などを使って、個性あふれる手作りのひな人形を作りました。(2月20日 東光児童館)



～オール歌志内カラオケ歌合戦～

▲出場者の自慢の歌声が会場いっぱいに響きわたり、観客席からは大きな歓声が送られました。(2月13日 コミュニティセンター)

**図書館
だより**

☎42～6900

行 事

■ どうわ会

- ▼とき 3月4日(金) 15時
- ▼ところ コミュニティセンター

- ▼内容 本の読み聞かせ、かみしばい、工作

- ▼移動としよかん
- ▼とき 3月9日(水)

▼ところ

- ▼歌神94番地(14時30分)
- ▼とき 3月17日(木)

▼ところ

- ▼楽生園(14時30分)
- ▼給食センター(15時45分)
- ▼市民体育館(16時15分)

※移動としよかん開催場所を募集しています。くわしくは図書館まで問い合わせください。

読んでみませんか？

『つまをめとらば』

(青山文平 著)

去った女、逝った妻・・・まぶたに浮かぶ美しい女たちの面影は、いまなお男を惑わせる。

太平の世に行き場を失い、人生に惑う武家の男たちの姿を、女という鏡が照らし出す時代小説短編集。第154回、直木賞受賞作。

『坂の途中の家』(角田光代 著)

「娘を殺したのは私かもしれない・・・」刑事裁判の補充裁判員になった里沙子は、子どもを殺した母親をめぐる証言にふれるうち、彼女の境遇にみずから重ねていく。虐待死事件と家族であることの心と闇に迫る心理サスペンス。

『95』 (早見和真 著)

地下鉄サリン事件が起きた時、あなたは何をしていただろうか？2015年末、37歳の秋久のもとに、当時のことが知りたという母校の高校生から連絡があった。鮮烈な記憶と共に蘇る20年前。同時代を生きた全ての人に贈る長編ミステリー。

『蛭政の秋』 (堂場瞬一 著)

『たんぼぼ団地』 (重松清 著)

『シリコンバレー式自分を変え最強の食事』

(デイヴ・アスプリー 著)

『がんは引き分けに持ち込め』

(三好立 著)

『キキに出会った人々 魔女の宅急便 特別編』(角野榮子 著)

『孤狼の血』 (柚月裕子 著)